



陽の光は明るさを増し、春の訪れを感じるようになり、外あそびが楽しい子どもにとって元気で過ごせる季節になりました。保育園では、1月下旬からインフルエンザが発生していましたが、現在は、終息しています。地域的には、インフルエンザや感染性胃腸炎は下火にはなってきましたが、まだ、引き続き、発生しているようですのでうがい・手洗いをしっかりとして予防しましょう。

また、一年間の成長のしめくくりの月でもありますので、元気に過ごすことができますようにお互いに注意しましょう。

保健行事 新入園児健診 3月9日(土曜日) 14時00分より 嘱託医 吉崎先生

0才児健診 3月12日(火曜日) 14時30分より 嘱託医 吉崎先生

※地域の方の参加(健康相談等)も歓迎致します。身長・体重測定もしています。

3月3日は耳の日です。

お子さんの耳は、大丈夫ですか？

耳・鼻・のどは耳管というクダでつながっています。子どものうちは、耳管が太くて短く、水平に近いので、鼻やのどについている細菌が耳管を通して耳の中に入り、中耳炎の原因になることもあります。



カゼの病後は耳の病気に注意

急性中耳炎 ⇒カゼなどの感染症の後、鼻・のどなどにつながっている耳管から菌が中耳に入り、発病します。膿汁がたまり、激しい痛み、発熱、耳だれ等の症状がでます。

滲出性中耳炎 ⇒中耳に水がたまる病気で、痛みはありません。鼓膜のひびきが悪くなり、聞こえが悪い、耳のつままった感じ、自分の声がひびくといった、はっきりしない難聴の症状が続きます。

※子どもは自分から難聴に気づくことはありません。周囲の大人が注意してあげないといけない病気です。

《気をつけたい症状》

- ♡ 返事をしない
- ♡ よく聞き返す
- ♡ テレビに近づいて見る
- ♡ 聞き違いが多い
- ♡ 活気がなくなる
- ♡ 耳によく手を持っていく

☆ 中耳炎はきちんと治療しましょう。難聴になることもあります。最初のうちは、毎日通院するようになり、薬も一定期間必ず飲まなければならないこともあります。症状が軽いからと素人判断で通院をやめたり、薬を飲まなかったりせずに、きちんと治しましょう。

《進級・入学にむけて》 見直してみましよう！ 今の生活をチェック！

- ☆早寝・早起きの習慣は身につけていますか
- ☆朝食をしっかりと食べてから登園していますか
- ☆朝、登園前にトイレに行っていますか
- ☆予防接種は計画的に受けていますか
- ☆目・耳・鼻・皮膚などに異常はありませんか
- ☆虫歯はありませんか



子どもたちが毎日楽しく、元気に過ごすためにも大切なことです。正しい生活習慣を身につけ、しっかり治療しましょう。